

★人工知能と知識処理研究会 (AI)

専門委員長 菅原俊治 副委員長 峯 恒憲・片上大輔
幹事 服部宏充・福田直樹 幹事補佐 清 雄一

日時 2月27日(月) 13:00~17:00

会場 京都大学吉田キャンパス総合研究7号館1F情報3講義室(京都市左京区吉田本町。京阪出町柳駅から徒歩15分。http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/ 建物番号68番)

議題 言語グリッドと多言語, 多文化コラボレーション

1. 医療現場を想定した会話文におけるクラウドソーシングを用いた用例対訳作成手法の効果
○山本里美(和歌山大)・福島 拓(阪工大)・吉野 孝(和歌山大)
2. 穴あき用例と機械翻訳を活用した多言語用例対訳作成手法の効果 ○福島 拓(阪工大)・吉野 孝(和歌山大)
3. Wizard of Oz法を用いた多言語支援用連携入力方式の分析
○山崎陽平・中口孝雄・大谷雅之・高崎俊之・石田 亨(京大)
4. Understanding Non-native Speakers' Preferences of Different Display Methods of Automated Transcripts
○Xun Cao (Kyoto Univ.)・Naomi Yamashita (NTT)・Toru Ishida (Kyoto Univ.)
5. 中国人向け訪日個人旅行のための情報収集支援システムの開発 ○季節・吉野 孝(和歌山大)
6. IoT複合イベント処理におけるアクションの並列実行 ○大谷雅之・石田 亨・中口孝雄・村上陽平(京大)
7. Profile Factors and Feedback Received in Q & A ○Andrew Vargo (KCGI)・Shigeo Matsubara (Kyoto Univ.)

◆異文化コラボレーション研究会協賛

【問合先】

人工知能と知識処理研究会幹事

E-mail: ai-staff@mail.ieice.org